

# あおい通信 第134号

日本の世界遺産めぐり  
その十九 明治の産革遺産⑥  
(文化遺産)



旧集成館 (尚古集成館)

島津斉彬



旧集成館は明治産革遺産登録、構成遺産時での現代呼称で、薩摩藩時代の正式名称は、尚古集成館(しょうこしゅうせい)といかんと呼ばれていた。鹿児島市吉野町にある博物館である。

薩摩藩第二十八代当主島津斉彬によって始められた集成館事業の一環として、一九二三年五月二十二日に開館

## 世評・時評

信念の拳、世界をゆるがした。

プロボクシングの元ヘビー級王者モハメド・アリが6月3日、アリゾナ州の病院でパーキンソン病で死去した、74歳だった。

家族の代理人によると「32年間にわたる闘病の末」だった。オバマ米大統領が「モハメド・アリは世界を揺るがした。そしてそれによって世界はより良い場所になった」との声明をだすなど、その死を悼む声があつた。オバマ氏は、自らの書齋にアリのグローブと

写真を飾っている事も明らかにした。ベトナム戦争への反対や信仰を理由に米軍への入隊を拒否して王座を失つても立場を貫き、やがて復帰して勝利したことが「より多様な、今日の米国に私たちが慣れさせてくれた」と述べた。1996年に、米アトランタ五輪の際に大統領であったクリントン氏も「栄光と試練を通じて、その伝説よりさらに偉大になった男性と友情を築けたのは栄光だった」との声明を発表した。アリは1942年、米ケンタッキー州ルイビルで生まれ、旧名はカシア

ス・クレイ。60年ローマ五輪でライトヘビー級の金メダルを獲得したが、自伝では、帰国後に黒人であることを理由にレストランで食事の提供を拒まれ、メダルを川に投げ捨てた、としている。

「ハチのように刺す」という言葉通りの闘い振りでソニー・リストンを破りヘビー級の世界王者になる。同じころ、黒人指導者のマルコムXらの影響を受けてイスラム教に改宗し、名前もモハメド・アリに改めた。67年ベトナム戦争への反対などで米軍入隊を拒否して王

進めていた事が挙げられる。アヘン戦争については、魏源が著した海国図志(一八四三年初版)などの書籍が日本に輸入されてきたため、日本でもその実情はかなり正確に知られていた。東洋一の大国であった清国が敗戦して植民地化されていった事に、日本人はかなりの衝撃を受けるとともに、次に狙われるのは日本かもしれないという危機感を強く感じていた。そのアヘン戦争前後から、当時薩摩藩の支配下にあった琉球へ異国船が度々来航するようになっており、それらは逐一琉球から薩摩藩へ報告されていた。島津斉彬が藩主に就任する一八五一年には、しきりに異国船が琉球に来航するようになっていた。

座を剥奪されたが「私とベトナムの間に争いはない」と述べて世論に影響を与えた。

身銭をきればいいものを、意地汚い。卑しい。ずるい。セコい。誰かさんの顔が浮かんでくる。家族旅行という蕎麦がたべたくなったら、「会議費」というお湯を所望する。美術品という蕎麦が食べたくなったら、「資料代」というお湯を注文する。湯水のごとき政治資金の使い道に世間の疑念は深まる一方なのに、舛添要一東京都知事はみずから疑いを晴らす気もないらしい。

記者会見では「第三者の弁護士に厳しく調査して符のように繰り返し、質貫う」という文言を護

葵友の会  
広報コーナー

6月度の結果  
15日(水)第31回の麻雀大会、ペイブにて、2卓での開催でした。優勝は、福山さんです。記念の菓子が配られました。



17日(金)カラオケ、バンバンにて、8名の参加でした。(事務局長)

◆編集委員会より「あおい通信」は、皆様からの原稿を募集しています。係員・飯島まで

問に口を閉ざした。犯罪ドラマで取調室の容疑者が語る決まり文句「弁護士が来るまで何も話すつもりはない」と以前のコメントを繰り返す。タダのお湯を飲み過ぎて、ヤケドを負った人の都みや、道中膝栗毛である。東京都民のヤカンは沸騰間近のお湯状態であった。結果6月21日付での辞職願いを都議会に提出し、受理された。

利用者さんの  
紹介コーナー

福田 芳明(水)

五八歳から七〇歳までパラグライダーをやっていました。伊豆をベースにして阿蘇、沖縄、北海道など。ついには、スイスのアルプス、アイガーなど世界にも行きました。



井出 イチノ(金)

足を丈夫にしたいと思いい頑張っています。毎年夏は長野に行きますので、そのためにも元気です。カラオケ、麻雀が好きです。



大里 トシ子(水)

初めてのところへき々とまどつていましたが、やっと少し慣れてきて楽しみなってきました。これから少しずつ仲間も増えていくと思います。よろしくお願ひします。



再会 山村 匡子

昨年のちよと今頃、懐かしい「再会」があった。アマリア・ロドリゲスと：その名前をご存知の方は直ぐに、ア、あのフアドの女王とお分かりだらう。

昨年六月のあおい通信121号の橋本靖さんの「私と音楽の中に、その懐かしい名前を見出して思わずもう一度あの歌声を聴きたいと言ったら、橋本さんがCDを貸して下さり、それが再会となった。

エイジングを  
楽しむ余裕を持つ  
(終編) 増田義雄

私がラジオ体操のお陰で早期に病状を発見出来たのも文理台ですし、大勢の仲間からの温かい励ましに支えられてここまで回復出来たのも、体操会のお陰と心から感謝しています。又体操会の会員を母体にカラオケサークル「コスモス」を平成六年に結成市の福祉会館を利用して月三回歌好きの仲間と楽しんでいきます。現在会員は二十五名位ですが、毎回の出席者は十五名前後、いつも各自二曲ずつ練習サークル主催で毎年新年会、納涼会、忘年会を開催、他に市のこもれびホールで

皆が「リンゴの歌」を口ずさんだ。と言っても、音楽が聞けるのは、民放が始まるまではNHKラジオ第一・第二放送と、進駐軍のFEN、喫茶店やレコードなどに限られていた。FENからはジャズやスイング、ポピュラー・ソング、ハワイアンが、ラジオからはシャロンやラテン音楽が流れていた。外国音楽のオンパレードだったが、ポルトガルの国民的民謡フアドが紹介されたのは、もう少し後だと思つた。フアドのコンサートではステージを暗くし演奏されるそう。ということとは夜の音楽ということだ。その頃ラジオから流

の文化祭を始め、連盟主催での発表会が年七回もあり、みんな張り切って運営、イベントに取り組んでいます。体操もカラオケも共通して片山社長から学んだ「丹田呼吸法」に適した効能があるとおもいます。今後共続けられる限り続けて(自分の健康は自分で守る)という基本理念で一日でも長く健康寿命を伸ばせる様に心がけ、自助努力、自立更生を目標に精一杯がんばります。八月の誕生日で八十二才の私、今の元気な内にしたい事、悔いのない人生を送るためやっておきたい事が沢山あり、これからはゆっくり急がねばと思つている今日この頃です。

なんでも落語屋 五  
組田治夫

江戸っ子と火事

頻発する火事がもたらした、消防組織と助け合いの精神。落語には、『火事息子』『富久』『鼠穴』『お七』『味噌蔵』等火事を題材にした噺が多い。なかでも『火事息子』は、火事場そのものを舞台にした大作で、人情漸的な要素が濃い。



『火事息子』この息子は火事好きだという。今だったらずいぶん危険な人物だが、この息子は消

初めての海外旅行(2)  
早野浩



冷や汗と緊張の初めての海外旅行。機内で飲み過ぎて二日酔いになったり、空港内で不審者に間違えられて警官に捕まえた一つである食事について話してみたい。

職場を休んで来ているので土産話をたくさん作らなければと思ひ、夕食だけは街のレストランで取ることに決めていた。ローマ市内のレストランに入り、席に着くとメニューを渡されたのだが、当たり前だがイタリア語で書いてある。前菜から順番に並んでいるのだからと想像はできるがどん

あおい俳壇・致壇

声高に 我を追い越し 自転車の  
乙女二人の 背の明るさ  
麻生伊登子  
富士はるか 橋渡りつつ 占えり  
見えれば大吉 見えねば小吉  
笑顔さえ 不謹慎だと 削除され  
もの言えぬ 七十二位に  
福山淳一  
どくだみの 花の白さに 風が吹く  
十葉(どくだま)の 匂ひになれて 花器にさす  
相田美代子  
あてやかに さくアマリス 元氣くれ  
高田キヨノ



すのが好きなのだから面白い。せっかく父親が堅実な質屋を営んでいるというのに、わざわざ無類

にわかつたつもりで、何とか指を差して注文した。しばらくするとウェイターが大きな箸(さし)に食材を載せてきて、メニューと策の中の食材を交互に指差しながら料理方法をジェスチャーを交えて説明され、なんとなくて料理のイメージがわいた。周りの客にはそのような説明をしていないところを見ると、見るに堪えての行為だったのだから。おかげでローマのときは異なり料理を味わうことが出来た。帰りにはチップをはずみハグまでして店を出た。ただ、どのレストランでも家族や友達と楽しく会話を交わしながら食事をしていて、一人黙々と食べ

自画像  
介護士 藤賞明美



葵で働き始めて半年がたちます。皆様によく質問される事は「めずらしい名前ね、どこ出身なの?」です。祖父が茨城県結城市で、藤賞(ふじぬき)という苗字ばかりの地域があるんです。読みづらい名前ですが、宜しくお願ひします。

じ寂寥感を覚えた。こうしていろいろ経験した初めての海外旅行であった。

